

イーハトーブ



1 学期の面接授業より（上から時計回りに「宮沢賢治の言葉の宇宙」「やさしく学ぶ超伝導と光触媒」「ケアとしての話の聴き方」）

208号 (2026年9月)

<イーハトーブ208号 目次>

客員教員から	・・・ 1 ページ
学位記授与式等開催のお知らせ	・・・ 2 ページ
事務室からのお知らせ①	・ 3～4 ページ
事務室からのお知らせ②	・ 5～6 ページ
面接授業科目の追加登録申請について	・・・ 7 ページ
学友会からのお知らせ	・・・ 8 ページ
ゼミのご案内	・・・ 9 ページ
公開講演会等のお知らせ	・・・ 10 ページ
教務スケジュール	・・・ 11 ページ

放送大学 岩手学習センター

〒020-8550 岩手県盛岡市上田3-18-8
(岩手大学構図書館3・4階)

TEL : 019 (653) 7414 FAX : 019 (653) 7410

放送大学ウェブサイト : <https://www.ouj.ac.jp>

岩手学習センターウェブサイト :

<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/iwate/>

水沢校 : 水沢地区センター 1階

〒023-0063 奥州市水沢聖天85-2

TEL : 0197 (23) 3165

釜石校 : 青葉ビル 1階

〒026-0024 釜石市大町3-8-3

※釜石校を利用する際は事前に予約が必要です。

予約先 TEL : 0193 (27) 8454

(釜石市市民生活部まちづくり課)

二戸校 : 二戸市立図書館 3階

〒028-6103 二戸市石切所字狼穴1-1

TEL : 0195 (23) 3447

機関誌「イーハトーブ」の由来

‘イーハトーブ’とは、宮沢賢治による造語であり、岩手のことをエスペラント語風に美しく名詞化したものです。

賢治の考えるイーハトーブとは、田園の風と光に満ちたドリームランドで、不思議な楽しい国土として賢治の心象中に実在し、そこから詩や童話としての心象スケッチが生み出されました。

このようなドリームランドを当学習センターでも実現させたいと思い、機関誌の名称を‘イーハトーブ’と命名しました。





鈴木 美代子 先生

SUZUKI MIYOKO

岩手学習センター客員教員／岩手県立大学看護学部准教授
〔専門分野 / 理論看護学〕

日常の「考える」よろこびにふれて

皆さんに4月にお会いして、早5ヶ月が過ぎました。学びの過程はいかがでしょう。

私は、毎日、片道1時間以上かけて車で通勤していますが、年々加速していく時間の流れを感じながら、どうしても短縮できない通勤の車中、一人あれこれと「考える」時間が、いまでは楽しく貴重に思えるようになりました。

そこで、この「考える」ということについて、少し考えてみたいと思います。

皆さん、ちょっと想像してみてください。一人で道を歩いていると、1本の長い木の枝が落ちていました。これに気づいたあなたは、どうしますか？

ある人は「こんなところに木の枝があると危険だ!」と思ってそっと道端へ移動させるかもしれません。またある人は、「この枝はどこから落ちてきたのだろう?」と思いながらそのまま通り過ぎるかもしれません。あるいは「これはちょうどいい!」と、昨今の熊対策のために持ち歩く人もいるかもしれません。

このとき、あなたが歩いていたのはどんな道で、落ちていた木の枝はどんなものでしたか? きっと一人ひとり、違う光景を思い描いたことでしょう。私たちは、同じ出来事を目にしても、これまでの経験や知識、想像力によって、それぞれ異なる「思考」をめぐらせるのです。

この人間の「思考」について、心理学者ジェローム・ブルーナーは、「2つの様式」とあると述べ

ています。一つは「論理科学的思考」で、客観的な事実や根拠に基づいて物事を説明しようとする思考です。もう一つは「ナラティブ思考」で、個人の体験や感情などをもとに、出来事を物語として捉え、そこに意味を見出そうとする思考です。

例えば、落ちていた木の枝を見て「これは長さ50cmほどの落葉樹の枝だな」「乾燥度合いから、落ちて1週間は経っているな」と考えるのが「論理科学的思考」です。一方の「折れてしまったのは、この木が老木だったからかな」「この木はどんな花を咲かせていたのだろう」と考えるのが「ナラティブ思考」です。一見すると正反対に見える二つの思考様式ですが、対立するものではなく、お互いを補い合う相互補完の関係にあります。

実はこの思考は、「看護はサイエンスであり、アートである」というナイチンゲールの言葉にも重なります。看護の現場では、医学・薬学などの専門的で客観的な知識に基づく「サイエンス」と、患者さんの思いや価値観を理解し、その人個人に合ったケアを創造する「アート」との両輪が不可欠です。

これは、対人援助の場面だけでなく、日常のさまざまな場面でバランスを取りながら、私たちの考えやものの捉えを豊かなものにしてくれるでしょう。

今日も車を運転しながら、他愛もなくあれこれと「考える」よろこびを感じながら、「人間は考える葦である」と言ったパスカルの言葉を思い浮かべ、「これこそは、AIには譲れない私の楽しみなのだ!」と強く思うのです。



◆ 各種行事のご案内 ◆

2026年度 第1学期 学位記授与式

日 時：9月26日（土）10時～

会 場：岩手学習センター4階 会議室



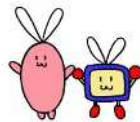
《2025年度第2学期 学位記授与式》



《2026年度第1学期 入学者の集い》



《オリエンテーション》



2026年度 第2学期 入学者の集い

日 時：9月26日（土）11時40分～

会 場：岩手学習センター4階 大講義室

※11時10分～新入生オリエンテーションを開催します。

岩手学習センター主催による学位記授与式・入学者の集いを上記の日程で行います。
詳細につきましては、該当される方に別途ご案内をお送りします。

注）当日、在学生の方は学習センターを利用することはできません。

学友会主催

交流会のご案内

入学者の集い終了後、卒業生のお祝いと新入生の歓迎を兼ねて、交流会を開催します。
交流会は、客員教員の先生方や共に学ぶ仲間達と交流できる、またとない機会です。
在学生の皆さまもご参加いただけますので、参加ご希望の方は事務室へお申し込みください。
軽食やジュース等を準備してお待ちしています。

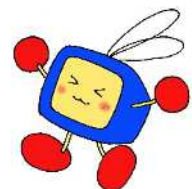
日 時：9月26日（土）12時～

会 場：岩手学習センター4階 大講義室



【参加申込】9月15日（火）17時までに直接、
または お電話にて事務室へお申し込み
ください。

参加申込み
受付中です！



学費の払込みはお済みですか？

在学生の方へ ▶ 科目登録申請を行った方

●学費納入方法

- ▶ **学費払込取扱票を使用** 9月中旬頃「科目登録決定通知書」と同時に大学本部より郵送します。
(未着照会時期:9月中旬)
- ▶ **システムWAKABAを利用** 「学費払込取扱票」が未着でも学費を払込みいただけます！
(端末を2台お持ちで、PayB等のアプリをご利用いただける場合。)
- ▶ **クレジットカードを利用** 「払込取扱票」到着後に払込みが可能となります。

▶▶▶ お支払方法について詳しくは「科目登録申請要項」P15～16を参照 ◀◀◀

●学費納入期限 **9月30日(水)まで**

なお、上記期日までに学費の払い込みがない場合や、所定の学費の額に満たない金額が払い込まれた場合、全ての授業科目の登録は無効となります。

※面接授業の申請をした方は、必ず当落を確認し、登録科目数分だけ授業料を納入してください。

※2学期開始までに印刷教材の送付を希望する方で9月10日(木)までに科目登録決定通知書が届かない場合は、お問い合わせフォーム(<https://www.ouj.ac.jp/help/inquiries/form/>) から連絡してください。

※通知の未着で払い込みができなかった場合でも、科目登録は無効となります。

新規入学・継続入学の方へ

●学費納入方法

- ▶ **学費払込取扱票を使用** 「選考結果通知」等に同封されています。
- ▶ **Webに表示されたバーコードを利用** (端末2台、PayB等のアプリが必要)



バーコード確認画面

新規出願: 出願ページ内の「すでに出願がお済みの方～」にログイン→「支払状況」→「請求金額」の数字
継続入学: WAKABA→教務情報→出願申請進行状況確認

- ▶ **クレジットカードを利用** 「払込取扱票」到着後に払込みが可能となります。
- ▶ お支払方法について詳しくは「学生募集要項」P39(学部)、P4(修士選科・修士科目)を参照 ◀

●学費納入期限 **10月2日(金)まで**

学費納入期限内に学費が納入されない場合、入学、科目登録は無効となります。

※第1回募集で出願した方で面接授業の申請をした方は、必ず当落を確認し、**9月30日(水)まで**に登録科目数分だけ授業料を納入してください。

※第1回募集で出願した方で放送授業の印刷教材を10月初旬までに受け取りたい方、またはオンライン授業の学習を配信初日から始めたい方は、9月14日(月)までに学費を納入してください。

※9月15日(火)以降に学費を納入した場合、印刷教材の到着は10月1日以降となります。

のお知らせ 1

各種証明書の発行について

-  成績・単位修得証明書など証明書の発行を希望する方は「諸証明書交付願」に必要事項を記入の上、事務室の窓口へ提出してください。
-  ※証明書は1通につき200円の発行手数料がかかります。
キャッシュレス決済にてお支払いください。
-  即日発行できるものもありますが、教員免許状申請用証明書など、発行までに1週間ほど時間を要するものもあります。

証明書の様式
はこちら



窓口にも様式があります
のでご利用ください

郵送 で申請される方は下記2点を岩手学習センターまでお送りください。

- ① 諸証明書交付願
- ② 返信用封筒（長形3号、住所・宛名明記、110円切手貼付）

- ▶ 学習センターで受理後、記載のメールアドレスへ手数料のお支払いについてSMBCマルチペイメントサービス（system@p01.smbc-gp.co.jp）からメールが届きます。
- ▶ URLをクリックし、選択した決済手段にてお支払い手続きをお願いします。
入金を確認後、証明書を発行し、いただいた返信用封筒にて返送します。
- ▶ 休所日及び土日祝祭日を挟む場合や郵便事情なども考慮し、余裕を持って申請してください。

証明書の受付は窓口又は郵送のみとなります。メールやFAX、お電話での申請には対応しておりません。
学期末・学期開始直後は、発行までに時間を要する場合があります。予めご了承ください。

学割証の発行について

学割証（学生旅客運賃割引証）は、教養学部全科履修生、及び大学院修士・博士全科生を対象に学習センター事務室にて発行します。「学割証発行願」に必要事項を記入の上、申請してください。

郵便で申請する場合は返信用封筒（長形3号、110円切手貼付、住所・氏名明記）を同封してください。

なお、利用目的は下記の場合に限られ、個人的用務、社会体育参加、サークル活動等には利用できませんので、ご注意ください。

利用目的は下記に限られます

- ◆面接授業の受講、及び単位認定試験の受験
- ◆学習センター・放送大学本部への通学
- ◆オリエンテーション、及び学習相談への出席
- ◆大学が主催する学校行事への参加
- ◆卒業研究の調査・研究指導のために指導教員の指示により旅行する場合
- ◆その他大学が必要と認める場合



※詳細：「学生生活の葉」 教養学部 P130～131、大学院 P129～130 参照

Web通信指導について

通信指導問題は、自宅等からインターネットを通じてWeb通信指導システムにアクセスし、問題閲覧・解答提出を行います。(評価対象となる解答は1回目の提出のみ)

各科目の提出方法(択一式・記述式・併用)については「授業科目案内」に記載しておりますので、ご確認ください。

また、通信指導問題は、システムWAKABA内「授業サポート→授業共有ファイル」にて10月上旬より確認できます。

なお、自宅等にインターネット環境がない、またはパソコン等の操作が困難等の事情により、Web上での提出・受験が困難な場合は、変更願受付期日までに単位認定試験の受験場所を学習センターにしている場合に限り、10月下旬から11月上旬に問題冊子を送付(印刷教材とは別に発送)します。

受験場所変更受付期限日

▶ 10月15日(木)まで

通信指導提出期間

▶ 11月5日(木)10:00

～11月25日(水)17:00

(郵送による提出の場合)

11月11日(水)～11月25日(水)必着

※郵送提出科目、web通信指導による提出が困難な場合に限ります。

大学院

単位認定試験の受験場所について

大学院科目において2025年度1学期より、単位認定試験の厳格性と公平性の向上のため、Webカメラによる本人確認を実施しています。

システムWAKABAで受験場所を確認し、次学期以降変更を希望する場合は、単位認定試験受験場所変更申請を行ってください。

<システムWAKABA→教務情報→学生カルテ>から確認できます。

● 申請受付期間 10月1日(木)～11月25日(水)【郵送の場合必着】

● 申請方法

システムWAKABA：教務情報→変更・異動手続→単位認定試験受験場所変更

郵送：「単位認定試験受験場所変更願」(学生生活の栞 巻末様式14)を郵送提出

Web通信指導提出期間(11/5～25)は、「撮影不同意／不所持申請」の期間です。Web単位認定試験システムの体験版でWebカメラの動作確認を行ってください。撮影不同意の方、Webカメラをお持ちでない方や動作確認の結果、カメラ操作に不安がある方は、学習センターでの受験へ変更することができますので、Web単位認定試験システムから「撮影不同意／不所持申請」を行ってください。

休学の申請について

全科履修生・選科履修生・修士全科生・修士選科生・博士全科生の方

様々な理由により就学の継続が困難な場合は、申請し、休学することができます。

★休学期間は修業年限、在学年等には含まれません。

こんな方に
オススメ

- ・次学期は科目登録をしない方
- ・次学期に再試験科目の受験、通信指導の再提出をしない方
- ・普段学習センターを利用していない方

10月から休学したい方は、9月末までにシステムWAKABAで申請をしてください。
(郵送で申請する場合は9月25日必着となります。)

- ※学期途中での休学・復学はできません。
- ※次学期に学籍がない方は休学できません。

● 休学できる期間(単位は1学期間) ●

- 全科履修生・・・通算して8学期間(4年間)
- 選科履修生・修士選科生・・・通算して2学期間(1年間)
- 修士全科生・・・通算して4学期間(2年間)
- 博士全科生・・・通算して6学期間(3年間)



- ◎ 予定していた休学期間が終了する前に復学を希望する場合は、申請し、復学することができます。
- ◎ 学修の再開を希望する方は、並行して次学期の科目登録を忘れずに行ってください。
- ◎ 「科目登録申請要項」などの関係資料は、休学中の方にも送付されます。

※詳しくは「学生生活の栞」(学部P92～、大学院P98～)をご確認ください。

学生証の交付について

学生証は所属学習センターにて交付します。下記に該当される方は、所属学習センターにて手続きを行ってください。(学生証はシステムWAKABAに顔写真を登録した上で発行になります。)

岩手学習センター事務室に來所し、**入学許可書**または**有効期限が切れた学生証**を提示してください。

※郵送をご希望の方は、岩手学習センター宛、以下3点をお送り願います。

- ①入学許可書のコピー
- ②顔写真付の身分証明書の コピー
- ③返信用封筒(住所・氏名明記、110円切手貼付)

▶ 2026年度第2学期 新規入学・継続入学の方

《第1回出願期間に出願の方》 10月 1日(木)13:00以降にお渡し可能

《第2回出願期間に出願の方》 10月21日(火)13:00以降にお渡し可能

▶ 現在お持ちの学生証が令和8年9月末で有効

期限を 迎える全科履修生・修士全科生の方 10月 1日(木)13:00以降にお渡し可能



2026年度 第2学期 面接授業科目・ライブWeb授業の 追加登録申請について

科目登録の結果、定員に空席がある科目については追加登録申請を受付けます。
なお、追加登録申請は、開設する学習センター毎に受付を行います。
それぞれの学習センターへ申請してください。



詳細は、

- [放送大学 2026年度第2学期面接授業ウェブサイト](#)>「追加登録」について
- 「2026年度第2学期面接授業開設科目一覧」P10～
- 「岩手学習センター利用の手引」P27～

何れかを参照してください。

① 空席発表:10月16日(金)15:00 空席のある科目と人数を発表します

※岩手学習センターにおける対象科目・・・10月24日(土)以降に開講する科目

岩手学習センター3階教務掲示板や、面接授業Webサイト(第2学期)の「お知らせ」にて確認できます。

▷ システムWAKABAログイン→【学内リンク】内「面接授業(第2学期)のページ」
→【お知らせ】内「空席状況のお知らせ」



面接授業
ウェブサイト
(第2学期)

② 事前申請受付期間:空席発表～10月21日(水)13:10まで

上記事前申請受付期間内に、以下A・Bいずれかの方法により申請してください。

A Googleフォームから申請

・・・各学習センターWebサイト内「お知らせ」から、GoogleフォームのURLをクリックして必要な項目を入力してください。

B 学習センター窓口で申請

・・・従来通りの申請方法となります。「追加登録申請書」をご準備いただき、申請期間内に来所・メール・郵送・FAXいずれかにより申請してください。
なお、申請書を郵送いただく場合は、10月21日(水)午前必着です。昨今の郵送事情から配送が遅れることが予想されますので、Googleフォームからの申請を強くお勧めします。

・「追加登録申請書」は、面接授業解説科目一覧の巻末、又は「利用の手引」P28の様式をご利用ください。センター窓口にも様式を準備しておりますので、来所の方はご利用ください。

10月22日(木)に事前申請受付分の抽選を行い、当該学生宛連絡しますので、当選した科目があった場合、速やかに授業料を納入してください。

【納入期限:10月30日(金)】 ※他のセンターの期限とは異なる場合があります。

③ 先着申請受付(事前申請で満席とならなかった科目)

事前申請で満席とならなかった科目については、10月22日(木)15:00以降、システムWAKABAで随時、空席状況を確認できます。(先着順で追加登録を受付)

▷システムWAKABAログイン→教務情報→科目登録申請→空席照会→希望の科目を検索

事前申請者の入金状況によっては、10月31日(土)以降空席状況に変更が生じる場合もありますので、最新の空席状況を事務室にてご確認ください。なお、申請と同時に「授業料」を納入してください。



面接授業シラバス(面接授業時間割表ブロック版)のペーパーレス化について

今学期から「面接授業時間割表ブロック版」は、原則として印刷物での送付はしないこととなりました。シラバスなどの詳細は、「[面接授業ウェブサイト](#)」または「[システムWAKABAシラバス検索](#)」からご確認ください。ウェブサイトでご覧いただくことが難しい方には、学習センター事務室で印刷物を配付します。郵送を希望される方は、送付先を記入した返信用のレターパックライトを学習センターへお送りください。

学友会からのお知らせ



イベント詳細は、岩手学習センターwebサイト内、「サークル・同窓会のご案内」ページにてご確認ください。

【岩手ヤクルト北上工場】と【国立天文台水沢】見学の旅



開催日時：10月10日(土) 8:00 ~ 17:00
集合場所：放送大学岩手学習センター前
旅行場所：岩手ヤクルト北上工場、国立天文台水沢、
スーパーおせん(超人気! 激安スーパー)ほか
参加費：2,000円程度(昼食代は各自負担)
申込締切：10月2日(金)



今回の旅は、ヤクルトレディの対面販売で有名な【岩手ヤクルト北上工場】と世界で初めてZ項を発見した木村榮(ひさし)氏が初代所長を務めた【国立天文台水沢】を中心とした北上・奥州方面の旅の提案です。皆様のご参加をお願いします。

申込み方法：

学友会(Mail:housou.iwategakuyu@gmail.com)にメールでお申し込みください。

又は、学習センター事務室窓口に備え付けの受付簿にご記入ください。



学友祭の開催予定

出店日：10月17日(土) 11:00 ~ 15:00
18日(日) 10:00 ~ 13:00

場 所：岩手大学図書館正面玄関に向かって左側の「上田の鐘」付近



今年も
やります!

岩手大学開催の大学祭に合わせ、学友祭を放送大学岩手学習センターと学友会で共催します。

学友会では、お抹茶セット、ケーキ、わたがしの販売やバザー、サークル活動などの発表を計画しています。

共に学ぶ放送大学の学生の親睦と交流、及び放送大学の認知度向上を図りたいと思いますので、多数のご参加をお待ちしております。学生同士誰もが知り合いとなり、放送大学の夢を語り合いましょう。

☆ ボランティアスタッフ募集...ご協力いただける方は学習センター事務室までご連絡、若しくは出店30分前までに会場にお越しください。
放送大学ジャンパーを貸し出します。

☆ バザー用「断捨離」用品がありましたら、ご提供をお願いします。日用品等で不要となったもので構いません。売上金は、学友会への協力金とし、活動資金として使用させていただきます。

また、販売できなかった品は福祉バンク盛岡に無料提供いたします。
ご協力いただける方は、学習センターまでお持ちください。



～ 昨年度の様子です～

* 学友会の行事は学友会会員以外の学生もお申込みいただけます。

2026年度第2学期 ゼミのご案内

下記の内容にて2つのゼミ（勉強会）を開催します。

- 対象：放送大学生・一般の方
- 定員：各15名
- 会場：岩手学習センター4階 講義室

要事前申し込み（先着順）岩手学習センター（☎019-653-7414）までご連絡ください。

皆さまの
ご参加をお待ち
しております！

早坂ゼミ『相手の立場になって話を聴くために』

講 師：早坂 浩志 岩手大学教授（保健管理センター）
専門分野：臨床心理学

- ☒ すべてのカウンセリングや心理療法の基礎にあるのは相手の立場に立って話を聴くことです。聴く力を身につけるためのポイントを簡単な実習やグループワークをとおして学びます。
*実習やグループワーク中心なので自分の考えや気持ちを話すことを求められます。そうした作業が苦痛に感じる方はこのゼミは避けてください。

- 第1回 10月10日（土）10:00～12:00
第2回 10月10日（土）13:00～15:00
第3回 10月17日（土）13:00～15:00
第4回 10月24日（土）13:00～15:00

鈴木ゼミ『「ケア」について問う』

講 師：鈴木 美代子 岩手県立大学准教授（看護学部）
専門分野：理論看護学

- ☒ 「ケア」とは何か。ケアする－ケアされるとは、どのようなことか。
「ケア」について、看護や福祉だけではなく、哲学や社会学などの他分野の論説文を題材に、ひろく「ケア」の意味について考え探っていきましょう。

- 第1回 10月31日（土）13:00～15:00
第2回 11月 1日（日）10:00～12:00
第3回 11月 1日（日）13:00～15:00

- ◇受講料は不要です。
- ◇ゼミは面接授業とは異なり、受講しても単位は付与されません。
- ◇欠席する場合は、事務室までご連絡ください。
- ◇開催日程・場所は都合により変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

公開講演会 開催予告

9月11日頃に、岩手学習センターWebサイトに詳細を掲載の予定です
多くの皆様のご参加をお待ちしております！

放送大学岩手学習センター公開講演会

共催／岩手大学大学院教育学研究科

11月21日(土) 14:40～16:00

会場／岩手大学教育学部北桐ホール
対象／一般
参加無料 事前申込み必要

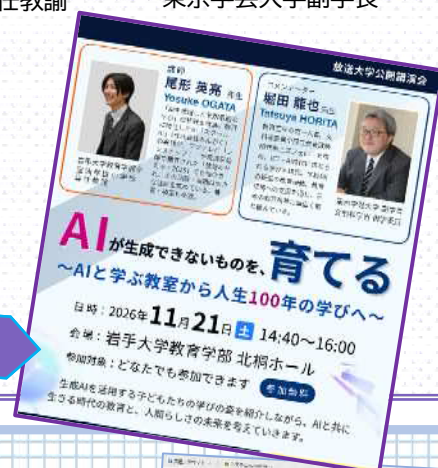
講師
尾形 英亮 先生
宝仙学園小学校専任教諭

コメンテーター
堀田 龍也 先生
東京学芸大学副学長

テーマ：AIが生成できないものを、育てる
～ AIと学ぶ教室から人生100年の学びへ～

生成AIを活用する子どもたちの学びの姿を紹介しながら、
AIと共に生きる時代の教育と、人間らしさの未来を考えて
いきます。

coming soon !



岩手学習センターWebサイトのお知らせ

- 岩手学習センターでは、動画(学生・卒業生インタビュー)を公開中です。
岩手学習センターのウェブサイトをご覧ください。
また、インタビューにご協力いただける方も随時募集中です！
よろしくお願い致します！

- 利用の手引き、学生生活の栞も掲載しています。
- 休所日の確認もできます。
- X(旧ツイッター)、Instagramもやっています。



2026年度の休所日

※ 週休2日以外の休所日です。



5日(土)、9日(水)、
22日(火・祝)、23日(水・祝)



1日(金)～4日(月)、16日(土)



11日(木・祝)、23日(火・祝)、
25日(木)



26日(土)～31(木)



12日(金)

教務スケジュール



最新のスケジュール
はこちらからご確認ください

休所日 ○ 面接授業

9月						
月	火	水	木	金	土	日
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

- ◇ 5日(土) 公開講演会・懇談会・大学説明会(ビッグルーフ滝沢)
- ◇ 5日(土)・9日(水) 休所日(計画停電)
- ◇ 9日(水) 2026年度第2学期第2回出願受付締切
※教養学部生・修士選科生・修士科目生
- ◇ 22日(火)・23日(水) 休所日(国民の休日・秋分の日)
- ◇ 26日(土) 学位記授与式・入学者の集い(岩手学習センター)
※在学生のセンター利用はできません。



10月						
月	火	水	木	金	土	日
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

※ 例年、10月に実施しておりました
学生研修旅行は今年度行いません。
ご了承ください。

- ◇ 1日(木) 学部・大学院放送授業開始<1月13日(水)まで>
- ◇ 3日(土) 修士全科生・博士全科生 2027年度入学者筆記試験
- ◇ 16日(金) 面接授業空席発表・事前申請受付開始
※事前申請の抽選は22日(木)
- ◇ 17日(土)・18日(日) 学友祭
- ◇ 22日(木) 面接授業先着順受付開始



10月の面接授業

- 17日(土)・18日(日) 「老年医学の基礎知識」
「心理学実験2」
- 24日(土)・25日(日) 「情報化社会と大学教育」
「離散数学」
- 31日(土)・11/1日(日) 「生活と看護」
「読みなおす児童文学」

10月のゼミ

- <早坂ゼミ>
10日(土)・17日(土)・24日(土)
- <鈴木ゼミ>
31日(土)・11/1日(日)

11月						
月	火	水	木	金	土	日
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

- ◇ 5日(木) (Web) 通信指導 受付開始 <11月25日(水)17:00まで>
- ◇ 7日(土) 博士全科生 2027年度入学者第2次選考(面接試問)
- ◇ 14日(土)・15日(日) 修士全科生 2027年度入学者第2次選考(面接試問)
- ◇ 21日(土) 公開講演会(岩手大学教育学部)、大学説明会(岩手学習センター)

11月の面接授業

- 7日(土)・8日(日) 「公衆衛生学概説」
「地域づくりと地域経済」
- 14日(土)・15日(日) 「被服材料とプラスチックの科学」
- 21日(土)・22日(日) 「こどもの放課後の居場所」
- 28日(土)・29日(日) 「地域社会における健康支援」
「西洋近世美術史入門」



天候や災害等により、臨時休所となる場合があります。変更が生じた場合は、
岩手学習センターのウェブサイト等でお知らせしますのでご確認ください。

【編集後記】

表紙は、1学期開講の面接授業の中から3コマの授業をピックアップ。雰囲気は伝わりますでしょうか？
「やさしく学ぶ超伝導と光触媒」では、TAさんが実験をして見せてくださる場面もありました。1学期は岩手大学構内でクマの出没騒動があり、開講が危ぶまれた時期もありましたが、すべて無事に開講できました。2学期も無事に開講できますように。2学期面接授業の追加登録申請は、10/16空席発表後から受付です。(武藤)